

横浜市下水道 BCP【水害編】を改訂しました！

～訓練成果を速やかに反映。一つのアイデアから、組織力の強化へ～

横浜市下水道BCP【水害編】は、市民生活の安全・安心の確保に向け、災害時でも下水道機能の早期復旧を実現することを目的として、令和3年3月に策定されました。

今年度、全国初となる訓練（7月28日実施）などをきっかけに、浸水想定の見直し、訓練成果の反映及び災害対応リソースを追加し、下水道業務継続力をさらに強化した内容へ改訂するとともに、これから訪れる出水期への備えとして役立てていきます。

◆ 改訂した計画

横浜市下水道 BCP【水害編】－第2版－（令和4年3月）

◆ 改訂のポイント

①内水ハザードマップの改定を踏まえた浸水想定の見直し

・令和3年6月に想定最大降雨（153mm/h）へと見直された浸水想定水位に対応

②BCP 訓練で得た教訓を基に、取り組むべき事前対策の見直し

・訓練結果を分析し、より実効性の高い事前対策事項となるよう整理し反映

③本部、拠点及び管路施設へのリソースの追加

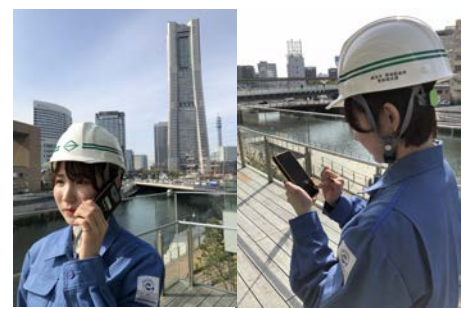
・ライフライン復旧までに時間を要する状況下において、新たな代替リソースの追加として「排水ポンプ車」「防災機能ワンパッケージ無線機」を導入



令和3年度 BCP 図上訓練



排水ポンプ車



防災機能ワンパッケージ無線機

今回改訂までの PDCA サイクル

P 現行 BCP

D 訓練はアイデア創発型のワークショップ形式により、**職員の想像力・行動力**を促進

C 訓練結果及び事後アンケートでの**職員の声**をもとに、取り組むべき事前対策を検討

A 被災時の**職員の不安を解消**し、一刻も早い初動対応のため、新たなツールを積極的に採用

P 今回改訂 BCP

： ※今後もより実現性の高いBCPとなるよう、下水道職員一丸となってスパイラルアップを図っていく

※横浜市下水道 BCP の詳細は、環境創造局の「横浜市下水道 BCP」のページをご覧ください。

(<http://www.city.yokohama.lg.jp/kankyo/gesui/bcp/>)

お問合せ先

環境創造局下水道事業マネジメント課担当課長 中村 大和 Tel 045-671-2940